

表 ASEAN主要国のウクライナ情勢に対する反応

国・機関名		発表日	対ロシア姿勢	主な内容
ASEAN	外相共同声明	3月3日	ロシアに言及せず	ウクライナにおける軍事的敵対の激化と人道的な状況の悪化を憂慮。即時の停戦と政治的な対話を要望。
ASEAN	外相共同声明	2月26日	ロシアに言及せず	ウクライナにおける事態の進展と軍事的敵対に深い懸念。全ての関係者に最大限の自制と外交的手段を含む全ての対話を追求することを要望。
ブルネイ	外務省	2月26日	ロシアに言及せず	ウクライナ情勢を懸念し、注視している。主権の侵害を非難するとともに国際法の原則に基づくことの重要性を強調。平和的手段による解決を要望。
カンボジア	外務省	3月3日	ロシアに言及せず	国連総会の緊急特別会合での決議に賛成したことに関して、ウクライナでの軍事的敵対の激化と人道的状況の悪化を憂慮。危機的な安全保障上の懸念を理解する一方、国家主権、領土主権、政治的独立を尊重する立場を堅持する。
インドネシア	外務省	2月28日	ロシアに言及せず	ウクライナへの軍事侵攻を容認できない。攻撃は人々の安全を危険にさらし、地域と世界の平和と安定を脅かす。この状況を直ちに停止し、全ての当事者が敵対行為をやめ、外交を通じて平和的解決を優先することを要求する。
ラオス	報道（2月26日付ラオシャンタイムズ）	2月26日	ロシアに言及せず	ウクライナ情勢を注視している。国際的な平和と安全のため、全ての関係者に対し、最大限の自制と努力を求める
マレーシア	外務省	3月5日	ロシアに言及せず	全ての関係者に対して、自制と対話による平和的な解決を求める
マレーシア	首相府	2月26日	ロシアに言及せず	紛争の激化を懸念するとともに、国際法と国連憲章に基づく対話と交渉を通じ、紛争を平和的かつ友好的に解決できるよう努力すべき。
ミャンマー	報道（2月26日付VOA）	2月26日	ロシアを支持	ロシアの行動の理由について、自らの主権を固めるためであり正しいと思う
フィリピン	外務省	2月25日	ロシアに言及せず	国際社会に対して、紛争の平和的解決を要望。国連常任理事会による国際紛争の平和的解決に関するマニラ宣言の受諾に基づき、外交、対話、法の定めに基づく解決を呼びかけ。
シンガポール	外務省	3月5日	ロシアに対する制裁	ロシアによるウクライナ侵略は国連憲章に違反し、明白かつ重大な国際法違反。ロシアやその人々との良い関係には引き続き価値を置きつつも、同政府による他国の主権と領域保全の侵害を受け入れることはできない。シンガポールのような小国にとって、これは理論的な原則ではなく、危険な前例。
シンガポール	外務省	2月28日	ロシアに対する制裁	適切な制裁を、他の国々と歩調を合わせるかたちで科す。ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際規範に対する明確で重大な違反。小国の安全保障と存続が脅かされる。
タイ	報道（3月5日付バンコクポスト）	3月2日	ロシアとの関係に配慮	ロシアとの関係に配慮し、慎重に対応する
タイ	外務省	2月27日	ロシアに言及せず	ASEAN外相はウクライナ情勢に深い懸念を表明。関係者への最大限の自制と対話による解決を求める。
タイ	外務省	2月24日	ロシアに言及せず	深い懸念を持って見守っている。対話を通じて事態の平和的解決を見いだすための、継続的な努力を支持する。
ベトナム	外務省	2月25日	ロシアに言及せず	ウクライナの武力紛争を深く懸念。全ての関係者に自制と国連憲章や国際法の基本的原則に配慮し、武力行使を避け、人々を守り、平和的解決のための対話を続けることを要望。

（出所）各国政府発表、現地報道から作成